

令和6年度

障害者歯科研修会案内

東京都立心身障害者口腔保健センター

研修会について

東京都内在勤・在住の方を対象に、障害者歯科医療や口腔保健、福祉への知識や理解を深めてもらえるよう、さまざまな研修会を実施しています。

研修会には、集団研修会、個別研修会および地域派遣研修会があります。また、研修会はWeb開催と対面型開催がありますのでご確認ください。本年度はWebでの開催を増やし、参加しやすくなっております。詳細はホームページをご覧ください。

すべての研修会は無料です。

Web 開催について

Web 開催の研修会は、Zoom でのライブ配信でおこないます。

お手持ちのパソコン、タブレット、スマートフォンから参加できます。

本研修はすべて事前申込制です。申し込みなく当日のご参加はできませんのでご注意ください。

下記のページから「Web 研修会について」の詳細をご確認いただき、次頁の申し込み方法よりお申し込みください。

「Web 研修会について」<https://tokyo-ohc.org/ws.pdf>



対面型研修開催場所

東京都立心身障害者口腔保健センター 8 階研修室

【住所】東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 8 階（事務棟）



申し込み方法

* 当センターホームページから

ホームページにそれぞれの研修会専用の申込みフォームがございますので、ご確認の上、お申し込みください。

URL : <https://tokyo-ohc.org/kensyu/>



* その他

- ・研修会にはそれぞれ申込期間が設定されています。この期間内にお申し込みをお願いいたします。
- ・お申し込み後のキャンセルは、お電話か当センターホームページのお問い合わせフォームよりお願いいたします。

* 「都歯研」アプリのご紹介

当センターの研修会は、東京都歯科医師会の公式アプリ「都歯研」からもお申し込みいただけます。(東京都歯科医師会会員限定)



お問合せ先

東京都立心身障害者口腔保健センター 研修担当

電話 : 03-3235-1141 FAX : 03-3235-1144

URL : <https://tokyo-ohc.org>

目次

I 令和6年度 研修別一覧

研修別一覧	2
-------	---

II 集団研修

A1	歯科医師・歯科医療従事者研修会	4
A2	歯科衛生士研修会	6
A3	障害者歯科認定医・認定歯科衛生士研修会	8
A4	歯科医療のチーム医療研修会	9
A5	有病者歯科診療のリスクマネジメント研修会	10
A6	はじめよう！ 障害者歯科研修会	11
A7	歯科医療従事者向け手話研修会	12
A8	看護師・保健師研修会	13
A9	学校教職員等研修会	14
A10	在宅歯科診療に役立つ摂食嚥下研修会	16
A11	はじめて学ぶ摂食嚥下機能障害研修会	17
A12	評価医養成のための摂食嚥下研修会	18
A13	リハビリチーム養成のための摂食嚥下研修会	24

III 個別研修

B1	障害者歯科個別研修会【基礎コース】	28
B2	障害者歯科個別研修会【アドバンスコース】	30
B3	障害者歯科個別研修会【フォローアップコース】	32
B4	障害者歯科短期個別研修会	33

IV 地域派遣研修

C1～5	地域派遣研修	34
------	--------	----

V 推薦書

研修生推薦書	36
--------	----

令和6年度 研修別一覧

集団研修

対 象	研修コード	研修の内容	実 施 規 模		実 施 期 間		
			開催回数	1コースあたり 定 員	4月	5月	
歯科医師 歯科衛生士 歯科医療従事者	A1	歯科医師・歯科医療従事者研修会	4	150 *Web研修	4/7	5/12	
	A3	障害者歯科認定医・認定歯科衛生士研修会	2	100 *Web研修			
	A5	有病者歯科診療のリスクマネジメント研修会	1	50 *Web研修			
	A6	はじめよう！障害者歯科研修会	1	30			
	A7	歯科医療従事者向け手話研修会	3	30			
	A10	在宅歯科診療に役立つ摂食嚥下研修会	1	50 *Web研修			
医師 歯科医師	A12	評価医養成のための摂食嚥下研修会	1	S-I 56	4/21 ステップ I	5/26 ステップ II	
				S-II 56			
				S-III 56			
				フォローアップ①40			
				フォローアップ②40			
コメディカルスタッフ	A13	リハビリチーム養成のための摂食嚥下研修会	1	フォローアップ事例40			
				S-I 56			
				S-II 56			
				S-III 56			
歯科衛生士	A2	歯科衛生士研修会	4	150 *Web研修			
				100 *Web研修			
				100 *Web研修			
				36			
すべての職種 一般都民	A11	はじめて学ぶ摂食嚥下機能障害研修会	1	50 *Web研修			
すべての職種	A4	歯科医療のチーム医療研修会	1	50 *Web研修			
その他	A8	看護師・保健師研修会	1	50 *Web研修			
計		13コース	24	2,502			

個別研修

対 象	研修コード	研修の内容	実 施 規 模		実 施 期 間		
			開催回数	1コースあたり 定 員	4月	5月	
歯科医師	B1	障害者歯科個別研修会 基礎コース	3	10	4月		
	B2	障害者歯科個別研修会 アドバンスコース	3	3			
	B3	障害者歯科個別研修会 フォローアップコース					
	B4	障害者歯科短期個別研修会	10	1			
歯科衛生士	B1	障害者歯科個別研修会 基礎コース	3	10	4月		
	B2	障害者歯科個別研修会 アドバンスコース	3	3			
	B3	障害者歯科個別研修会 フォローアップコース					
	B4	障害者歯科短期個別研修会コース	10	1			
計		8コース	32	98			

地域派遣研修

★印は、Webセミナーも選択可能

対 象	研修コード	研修の内容	派遣講師
学校教職員 施設職員 介助者 保護者等	C1	①おいしく楽しく安全に ～障害のある子どもの食べる機能を育てる～	歯科医師、歯科衛生士
	C2	②おいしく楽しく安全に ～要介護高齢者の食事介助～	歯科医師
	C3	③障害のある方の歯と口の健康を守ろう！ ～歯科医師から学ぶ口腔の基礎知識～ ★	歯科医師
	C4	④障害のある方の歯と口の健康を守ろう！ ～介助者による口腔のケア～ ★	歯科衛生士
	C5	⑤障害のある方の歯と口の健康を守ろう！ ～歯磨きの発達を促す支援方法～	歯科衛生士

実 施 期 間										
令和6年（2024年）								令和7年（2025年）		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	6/9	7/7								
				9/29					2/16	
										3/2
								1/19		
					10/2 10/9 10/16					
						11/24				
	6/23 ステップⅢ				10/20 フォローアップ①	11/10 フォローアップ② 11/26 フォローアップ 事例検討会				
			8/4 ステップⅠ 8/18 ステップⅡ	9/8 ステップⅢ		11/26 フォローアップ 事例検討会				
		7/21	8/25		10/6	11/17				
			8/5 8/6 8/7							
						11/21				
								1/26		
							12/8			

実 施 期 間										
令和6年（2024年）								令和7年（2025年）		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				9月			12～1月 →			
6～7月 →					10～11月 →			1～2月 →		
				9月			12～1月 →			
6～7月 →					10～11月 →			1～2月 →		



第1回



第2回



第3回



第4回

歯科医師・ 歯科医療従事者 研修会



対象

歯科医師・歯科衛生士・歯科医療従事者 等

定員

各回 150 名

事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。

※1 計 4 回実施。各回ごとに申込みが必要です。

※2 Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

第1回 プログラム

研修コード **A1-1**

開催日時 令和6年4月7日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年3月1日(金)～3月25日(月)

口腔機能の低下に対応した補綴治療

昭和大学 名誉教授 **佐藤裕二**

高齢者や障害のある方において口腔機能の低下は日常生活の支障となり得ます。今回、口腔機能の低下に対する補綴治療のTipsについてお話しいただきます。

第2回 プログラム

研修コード **A1-2**

開催日時 令和6年5月12日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年4月1日(月)～4月30日(火)

難しい・困った患者への対応

日本歯科大学附属病院 心療歯科診療センター 教授 **岡田智雄**

歯科受診される患者さんの中には、対応の難しい・困った方（difficult patient）が来院することがあります。その事例やトラブルを避ける対応法についてお話しいたします。

第3回 プログラム

研修コード **A1-3**

開催日時 令和6年6月9日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年5月1日(水)～5月27日(月)

幼児期からはじめる口腔機能の育成

アイデンタルクリニック 理事長 **井上敬介**

食べる・話す・呼吸するなど、口腔の機能は多岐にわたります。どのような要因で口腔周囲の発育不全や口腔機能の低下を招くのか。口腔機能の育成について、着目すべきポイントをお伝えします。

第4回 プログラム

研修コード **A1-4**

開催日時 令和6年7月7日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年6月3日(月)～6月24日(月)

歯科で起こり得るアレルギーとその対処法

国立成育医療研究センター アレルギーセンター 総合アレルギー科 診療部長 **福家辰樹**

歯科で起こり得るアレルギーとして、金属アレルギー、ラテックスアレルギー、薬物アレルギーなどが挙げられます。それぞれの特性を知り、その対処法を学びたいと思います。

★日本歯科衛生士会専門研修(基本研修)に単位申請予定
(共催：公益社団法人東京都歯科衛生士会)



第1回



第2回



第3回



第4回

歯科衛生士研修会

対象

歯科衛生士

定員

各回 150 名

事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。

※1 計 4 回実施。各回ごとに申込みが必要です。

※2 Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。



第1回 プログラム

研修コード A2-1

開催日時 令和6年7月21日(日) 9:30~11:00

申込期間 令和6年5月20日(月)~7月8日(月)

非経口摂取患者の口腔健康管理

宮城県歯科衛生士会 理事 小原由紀

非経口摂取患者に対する口腔衛生管理を安全に行えていますか？ プロフェッショナルケアを安全に行うために必要な知識と目標設定、口腔ケアのケア計画や指導方法について学びましょう。

第2回 プログラム

研修コード **A2-2**

開催日時 令和6年8月25日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年6月24日(月)～8月13日(火)

SPT期間中の根面う蝕への対応

福岡歯科大学 口腔治療学講座 歯科保存学分野 教授 **松崎英津子**

SPT期間中に歯周組織の維持だけではなく根面う蝕の管理を行うことは、歯の保存につながります。歯科衛生士が知っておきたい根面う蝕の特徴や予防、また進行抑制の管理方法について学びましょう。

第3回 プログラム

研修コード **A2-3**

開催日時 令和6年10月6日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年8月5日(月)～9月24日(火)

障害者の特性に配慮した歯ブラシの選択と口腔ケア

日本大学 松戸歯学部 障害者歯科学講座 専任講師 **遠藤真美**

障害のある方は、健常者に比べ口腔衛生管理が難しいことが多いです。障害の特性に配慮した歯ブラシを使い、適切なブラッシング習慣の定着のため、どのように関わっていけばよいのか学びましょう。

第4回 プログラム

研修コード **A2-4**

開催日時 令和6年11月17日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年9月17日(火)～11月5日(火)

口腔粘膜疾患 ～観察力を高める～

東京歯科大学 口腔病態外科学講座 准教授 **菅原圭亮**

口腔内診査時にがん等の口腔粘膜の病変を早期に発見することは、病態の予後に大きく影響します。今回は口腔粘膜疾患の基本的な知識、また症例をもとに病変の見極め方について学びます。



第1回



第2回

★公益社団法人日本障害者歯科学会指導医の企画による研修会許可申請予定

障害者歯科認定医・ 認定歯科衛生士研修会

対象

歯科医師・歯科衛生士

定員

各回 100 名

事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。
※ Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

第1回 プログラム

研修コード **A3-1**

開催日時 令和6年9月29日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年7月29日(月)～9月17日(火)

歯科だからできる、歯科でしかできない 歯科心身医療

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 全人的医療開発学講座 歯科心身医学 教授 **豊福 明**

精神疾患とは異なる分かりにくい心身症に対して歯科医学的見識をもとに、患者の訴えに潜んでいる病気の本質に迫る歯科心身医療について学びましょう。

第2回 プログラム

研修コード **A3-2**

開催日時 令和7年2月16日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年12月16日(月)～令和7年2月3日(月)

ASD患者を診る際の情報収集や対応に ついて

岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター 教授 **江草正彦**

ASDは症状や知的レベルが広範囲にわたっていて、歯科診療を行うには個々の特性に合わせた配慮や工夫が必要です。ASD患者を理解して質の高い歯科診療を提供するために、情報収集や対応について学びましょう。



歯科医療の チーム医療研修会

対象

すべての職種

定員

50 名



事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。
※ Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

プログラム

研修コード

A4

開催日時 令和7年1月26日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年11月25日(月)～令和7年1月14日(火)

言語聴覚士の歯科への参画

こじまデンタルクリニック 言語聴覚士
浜松医科大学 健康社会医学講座 特任研究員

小島 香

歯科におけるチーム医療を担う一員として「言語聴覚士」の役割をご存じですか。口腔領域を司る職種としてこれから幅広く活躍すべく、どのように歯科に関わり、必要とされているのかをご紹介します。



有病者歯科診療の リスクマネジメント研修会

対象

歯科医師・歯科衛生士

定員

50 名



事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。
※ Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

プログラム

研修コード **A5**

開催日時 令和7年3月2日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和7年1月6日(月)～2月17日(月)

これだけはおさえておきたい有病者の全身管理

日本歯科大学 生命歯学部 歯科麻酔学講座 非常勤講師 **高杉嘉弘**

不安を感じながら歯科受診される患者さんは多いと思われます。特に有病者は、それらの心理的ストレスが全身に及ぼす影響は少なくありません。そのような患者さんの診療時におさえておきたい知識をお話しいたします。



はじめよう！ 障害者歯科研修会

対象 歯科医師・歯科衛生士

定員 30 名 ※実習があるため、動きやすい服装（パンツスタイル）でお越しください。

プログラム

研修コード **A6**

開催日時 令和7年1月19日(日) ①10:00～11:30 ②12:30～14:00

申込期間 令和6年11月18日(月)～令和7年1月10日(金)

①はじめよう 障害のある方に対する歯科診療【講義】

当センター 歯科医師 **田中亜生**

歯科診療が困難な方の対応、および障害のある方の定期受診の重要性について解説します。

②はじめよう 障害のある方に対する歯科診療【実習】

当センター 歯科衛生士 **岡田友香、林 菜月
原 史佳、青木 笑**

歯科診療を安全に実施するため、当センターで行っている工夫や配慮点など実習形式でご紹介します。



第1回



第2回



第3回

歯科医療従事者向け手話研修会

対象 歯科医師・歯科衛生士・歯科医療従事者等

定員 各回 30 名

第1回 プログラム

研修コード **A7-1**

開催日時 令和6年10月2日(水) 18:30～20:00

申込期間 令和6年8月7日(水)～9月20日(金)



① 基礎編 「講義」／「実技」

東京手話通訳等派遣センター **ろう講師、手話通訳**

【アシスタント】歯科衛生士 **渡辺あゆ** 言語聴覚士 **川西亞耶子**

「講義」：聴覚障害の原因や分類など、障害の基礎知識をはじめ、聴覚障害者の生活環境や、コミュニケーション方法についてご紹介します。

「実技」：指文字や自己紹介など手話の基礎を学びます。

第2回 プログラム

研修コード **A7-2**

開催日時 令和6年10月9日(水) 18:30～20:00

申込期間 同上

② 診療編 「実技」

東京手話通訳等派遣センター **ろう講師、手話通訳**

【アシスタント】歯科衛生士 **森田寛子、林 菜月**

挨拶や医療面接時、歯科診療時（治療内容の説明、歯磨き指導など）に役立つ手話を学びます。

第3回 プログラム

研修コード **A7-3**

開催日時 令和6年10月16日(水) 18:30～20:00

申込期間 同上

③ 応用編 「実技」

東京手話通訳等派遣センター **ろう講師、手話通訳**

【アシスタント】言語聴覚士 **川西亞耶子** 歯科衛生士 **林 菜月**

救急時に活用できる手話や皆さんからのご質問にお応えします。



看護師・保健師研修会

対象

看護師・保健師

定員

50 名



事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。
※ Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

プログラム

研修コード **A8**

開催日時 令和6年12月8日(日) 9:30～11:00

申込期間 令和6年10月7日(月)～11月25日(月)

認知症高齢者への食支援と口腔ケア

東京都健康長寿医療センター 歯科口腔外科 医長 **齋藤美香**

認知症が進行していくと、食事の自立低下に伴い口腔ケアも難しくなっていきます。病院や施設において、看護師が口腔機能を守るため行う食支援や口腔ケアのポイントをお伝えします。



第1回



第2回



第3回

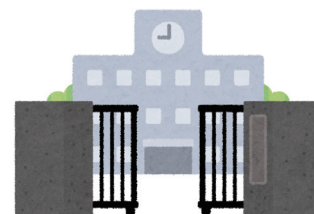
学校教職員等研修会

対象

学校教職員等

定員

第1回・第2回 (Web 研修) : 100 名
第3回 (対面型研修) : 36 名



第1・2回は事前申し込み制のWeb研修会です。Live配信のみで、振り返り配信の予定はありません。第3回は当センターで開催する対面型研修です。

※1 各回ごとに申込みが必要です。

※2 Web研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

第1回 プログラム

研修コード **A9-1**

開催日時 令和6年8月5日(月) 9:30～11:00

申込期間 令和6年6月3日(月)～7月22日(月)

姿勢からみる摂食嚥下機能

神奈川県立保健福祉大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 教授 **笹田 哲**

運動能力に伸び悩むこどもが増えている現在、食べこぼしが気になるなど、姿勢保持の困難さが摂食時の問題にも影響することがあります。遊びながら姿勢の保持、獲得に役立つ方法を学びます。

開催日時 令和6年8月6日(火) 9:30～11:00

申込期間 令和6年6月3日(月)～7月22日(月)

小児言語聴覚療法 ～教育現場における支援のポイント～

しはびねす あうりんこ
言語聴覚士

西野将太

発達障害のある子は、発語の遅れやコミュニケーションが苦手など様々な困り事を抱えています。教育現場で発達障害のある子を支援する際のポイントについて、具体的な支援方法を交えてお話しいたします。

第3回 プログラム

研修コード **A9-3**

開催日時 令和6年8月7日(水) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30

申込期間 令和6年6月3日(月)～7月22日(月)

① 当センターにおける障害者歯科診療 ～診療室見学つき～

当センター 歯科医師 **関口五郎**

当センターでは近医での歯科診療が困難な方に歯科治療ならびに口腔健康管理を行っています。前半は歯科診療の概要および障害のある方の定期受診の重要性について学びます。後半は診療室の見学を通し、安全な診療のための工夫や配慮点をご紹介します。

② 障害のある児童に対する仕上げ磨きの支援

当センター 歯科衛生士 **上野桃子**

学校での歯磨きの際、どう支援したらよいのか悩むことはありませんか？ 障害の特性や、疾患によるお口の中の様子、拒否の原因を知り、正しい仕上げ磨きの関わり方を学びましょう。



在宅歯科診療に役立つ 摂食嚥下研修会

対象

歯科医師・歯科衛生士

定員

50 名



事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。
※ Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

プログラム

研修コード **A10**

開催日時 令和6年11月24日(日) 9:30~11:00

申込期間 令和6年9月24日(火)~11月11日(月)

在宅歯科診療における要介護高齢者に対する摂食嚥下リハビリテーション

医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科 歯科医師 **村田尚道**

在宅歯科診療を望まれる高齢者は、摂食嚥下機能にも問題を抱えていることが多くみられます。在宅診療という限られた環境の中でも、適切な評価のもと摂食嚥下リハビリテーションができるよう幅広く学んでいきます。



はじめて学ぶ摂食嚥下 機能障害研修会

対象

すべての職種・一般都民

定員

50 名



事前申し込み制の Web 研修会です。Live 配信のみで、振り返り配信の予定はありません。
※ Web 研修会の詳細についてはホームページも合わせてご覧ください。

プログラム

研修コード **A11**

開催日時 令和6年11月21日(木) 9:30~11:00

申込期間 令和6年9月24日(月)~11月7日(木)

ライフステージ別にみる摂食嚥下機能障害 の基礎知識

昭和大学 歯学部 小児成育歯科学講座 兼任講師 **綾野理加**

摂食嚥下機能障害の原因は様々で、新生児から高齢者まであらゆる年齢層にみられます。
各ライフステージにおける症状や原因、対応法など摂食嚥下機能障害についての基礎を学びます。



評価医養成のための 摂食嚥下研修会 ステップⅠ

対象

医師・歯科医師

定員

56 名

プログラム

研修コード A12-1

開催日時 令和6年4月21日(日) ①10:00～11:00 ②11:05～12:05
③13:10～14:10 ④14:15～15:30

申込期間 令和6年3月1日(金)～4月15日(月)

①摂食嚥下障害に関する基礎知識

昭和大学江東豊洲病院 耳鼻咽喉科 教授 木村百合香

摂食嚥下機構のメカニズム、誤嚥の起こる仕組みといった解剖学的・生理学的基礎知識について述べた後、摂食嚥下障害を引き起こす代表疾患として、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症、変性性認知症の病態について解説します。

②高齢者誤嚥性肺炎の治療と予防法

杏林大学 医学部 高齢医学教室 准教授 海老原孝枝

近年、慢性誤嚥や肺炎罹患は舌筋や呼吸筋の萎縮と筋力低下をもたらすことにより、肺炎単独発症から狭義の摂食障害および低栄養に至る病態時間軸が判明してきました。個々の背景疾患や病態時間軸における立ち位置を見定め、各々に応じたアプローチについて解説します。

③嚥下内視鏡による評価

じんだい耳鼻咽喉科 院長 唐帆健浩

嚥下障害診療ガイドラインでは、嚥下状態の把握や治療手段を選択する検査として嚥下内視鏡検査を実施することが推奨されています。①鼻腔・咽喉頭の解剖、②検査前の鼻処置、③内視鏡の挿入経路、④嚥下内視鏡検査の観察項目、⑤合併症とその予防策、⑥見逃してはいけない病変について解説します。

④摂食嚥下障害の精査と診断、診療方針

西山耳鼻咽喉科医院 院長 西山耕一郎

嚥下機能を正しく評価しないまま経口摂取を続けると、誤嚥性肺炎を発症する危険があるため適切な治療のために正しい病態診断が必要であることを理解します。



評価医養成のための 摂食嚥下研修会 ステップⅡ

対象

医師・歯科医師

定員

56 名

プログラム

研修コード A12-2

開催日時 令和6年5月26日(日) ①10:00～11:00 ②11:05～12:05
③13:10～14:10 ④14:15～15:15

申込期間 令和6年4月22日(月)～5月20日(月)

①摂食嚥下障害に関する頸部聴診法

昭和大学 名誉教授

医療法人徳洲会 館山病院 口腔機能リハビリテーションセンター長

高橋浩二

頸部聴診法の知識を深め、実習によって頸部聴診の手技、判定法を理解します。

②摂食嚥下障害の外科的治療

Swallowish Clinic 院長 金沢英哲

嚥下障害が高度な場合には「肺炎を回避するための誤嚥防止手術」が必要となります。手術選択におけるポイントと手術手技を紹介し、具体的症例を提示・解説します。

③摂食嚥下障害への食事時の姿勢の保持の対応法

高崎健康福祉大学 保健医療学部 理学療法学科 教授 吉田 剛

姿勢が嚥下機能に影響を与えるメカニズムを知り、嚥下しやすい状態にするための、座位姿勢保持に必要な要素、呼吸との関連性、嚥下筋の運動学などの基礎知識、シーティングに関する基本的知識などを学びます。

④摂食嚥下障害への栄養管理について ～代替栄養法の適応と管理～

医療法人社団 ふけ会 富家千葉病院 摂食嚥下センター長 我妻將喜

嚥下障害などの口腔・咽頭機能低下のあるオーラルフレイルが持続するとサルコペニア・要介護状態になりやすく、最終的生命予後にも影響します。適切な栄養評価を行うことを学びます。



評価医養成のための 摂食嚥下研修会 ステップⅢ

対象 医師・歯科医師

定員 56名（各28名）

プログラム

研修コード **A12-3**

開催日時 令和6年6月23日(日) ①10:00～12:00 または
②13:00～15:00

申込期間 令和6年5月27日(月)～6月17日(月)

摂食嚥下機能評価のデモとマネキン実習

九段坂病院 リハビリテーション科 部長 **小林健太郎**
他インストラクター3名

嚥下内視鏡検査VEの目的は、内視鏡を挿入して①咽頭期の機能的異常の診断、②器質的異常の評価、③代償法やリハビリの選定や効果判定を行うことです。マネキンを使用し手技を確認をします。

※受講にあたっての注意

- 1 初めて受講される方は、ステップⅠから順に受講してください。
- 2 すでにステップⅠ～Ⅲを修了されている方は、評価医フォローアップコースのみ受講することができます。
- 3 ステップⅠ～Ⅲを修了された方には、修了証を交付致します。
- 4 複数年にわたっての受講も可能です。(3年以内)





第1回



第2回



第3回

評価医養成のための 摂食嚥下研修会 フォローアップコース

対象

医師・歯科医師

定員

40名（各20名）

第1回 プログラム

研修コード A12-4

開催日時 令和6年10月20日(日) ①10:00～12:00または②13:00～15:00

申込期間 令和6年9月2日(月)～10月7日(月)

【実習1】 摂食嚥下機能評価のデモと相互実習

九段坂病院 リハビリテーション科 部長 小林健太郎
他インストラクター3名

嚥下内視鏡を使用して相互実習を行います。

対象

医師・歯科医師

定員

40名（各20名）

第2回 プログラム

研修コード A12-5

開催日時 令和6年11月10日(日) ①10:00～11:00または②11:30～12:30

申込期間 令和6年9月2日(月)～10月28日(月)

【実習2】 吸引実習

当センター 歯科医師 田中純子、平林幹貴

マネキンを使用して吸引の手技を学びます。

対象

医師・歯科医師

定員

40 名

※リハビリチーム養成のための摂食嚥下研修会と合同開催

第3回 プログラム

研修コード **A12-6**

開催日時 令和6年11月26日(火) ①19:00～19:30 ②19:30～20:30

申込期間 令和6年9月2日(月)～11月12日(火)

①事例検討会

東京女子医科大学八千代医療センター 耳鼻咽喉科 准教授 **三枝英人**

近年、精神神経科病棟の開放による患者の在宅療養化、ストレス社会における精神神経科患者の増加が懸念される中、嚥下障害と向精神薬との関係を考慮する機会も増えると思われます。代表例を提示して解説します。

②事例検討会

ごはんがたべたい歯科クリニック 院長 **齋藤貴之**

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 医歯学専攻老化制御学講座
摂食嚥下リハビリテーション学分野 講師 **山口浩平**

本事例検討会で医科歯科連携や病院から退院して在宅への移行した実際の事例について、また大学でのICT (Information and Communication Technology) の取り組みやミールラウンドICT、その他の先進的な取り組みについてご紹介します。

※受講にあたっての注意

- 1 評価医フォローアップコースは1日単位で受講することも可能です。
- 2 評価医フォローアップコースを3日間受講された方には、修了証を交付致します。
- 3 複数年にわたっての受講も可能です。(3年以内)



リハビリチーム養成の ための摂食嚥下研修会 ステップⅠ

対象

コメディカル

定員

56 名

プログラム

研修コード **A13-1**

開催日時 令和6年8月4日(日) ①10:00～11:00 ②11:05～12:05
③13:10～14:10 ④14:15～15:15

申込期間 令和6年5月27日(月)～7月22日(月)

①摂食嚥下障害を学ぶための基礎知識

日本大学 歯学部 摂食嚥下機能療法学講座 准教授 **中山 洸利**

摂食嚥下機能のメカニズムと摂食嚥下機能を低下させる要因について、今回は加齢、サルコペニア、脳血管疾患、認知症について症例映像を供覧し解説します。

②摂食嚥下障害の精査と診断、評価について

東京都リハビリテーション病院 研究担当部長 **武原 格**

摂食嚥下障害患者の診察時に確認していることを中心に解説し、その後多くのVF、VE動画を供覧します。

③摂食嚥下障害を多職種かつ多面的視点で支える

東京湾岸リハビリテーション病院 院長 **近藤国嗣**

入院中に実施されていた治療と対応を在宅へシームレスに移行するためには家族指導だけでなく、医療機関と介護事業所との情報共有を含めた地域連携も重要です。摂食嚥下障害に対する多面的対応の実際と地域連携の実際について理解を深めます。

④嚥下リハビリテーションにおけるリスク管理

調布東山病院 リハビリテーション科 室長 **大熊るり**

嚥下リハビリを行う際に考慮する必要のあるリスクとして、誤嚥性肺炎・窒息、脱水・栄養障害があります。それぞれのリスクと、食べるためのアプローチ方法を検討します。



リハビリチーム養成の ための摂食嚥下研修会 ステップⅡ

対象

コメディカル

定員

56 名

プログラム

研修コード **A13-2**

開催日時 令和6年8月18日(日) ①10:00～11:30 ②12:30～13:30
③13:40～14:40

申込期間 令和6年8月5日(月)～8月13日(火)

①摂食嚥下障害への栄養管理について ～栄養評価、食形態と調理の工夫～

駒沢女子大学 人間健康学部 健康栄養学科 准教授 **工藤美香**

摂食嚥下障害による低栄養状態のまま訓練を行っても効果が上がらず、再入院を余儀なくされます。嚥下調整食においては、「安全」で「簡単」そして「おいしい」ことが重要となり、調理の工夫について解説します。

②摂食嚥下障害への理学療法について

順天堂大学大学院 医療看護学研究科 臨床病態学分野 准教授 **佐野裕子**

息切れと低酸素血症を引き起こしやすい4つの動作（上肢挙上・反復動作・息止め・前傾姿勢）について、食事を「動作」として捉え、問題点とアプローチについて検討します。

③在宅で行う摂食嚥下機能療法の実際

大川歯科医院 院長 **大川延也**

在宅で療養する患者さんの中にはリハビリをすれば、再び経口摂取ができる可能性を持った方がいます。介護にたずさわる家族、多職種と協働し、リハビリした症例を供覧します。



リハビリチーム養成の ための摂食嚥下研修会 ステップⅢ

対象

コメディカル

定員

56名（各28名）

プログラム

研修コード **A13-3**

開催日時 令和6年9月8日(日) ①10:00～12:00 または
②13:00～15:00

申込期間 令和6年8月19日(月)～9月2日(月)

【実習】とろみ調整、スクリーニングテスト

武蔵野市障害者福祉センター 言語聴覚士 **田中治子**

スクリーニングテストのうち標準化された代表的な反復唾液嚥下テスト、改訂水飲みテスト、フードテストの3種類の実習を行います。またとろみ剤の調整も行います。

※受講にあたっての注意

- 1 初めて受講される方は、ステップⅠから順に受講してください。
- 2 すでにステップⅠ～Ⅲを修了されている方は、リハビリチームフォローアップコースのみ受講することができます。
- 3 ステップⅠ～Ⅲを修了された方には、修了証を交付致します。
- 4 複数年にわたっての受講も可能です。(3年以内)



リハビリチーム養成のための摂食嚥下研修会 フォローアップコース

対象

コメディカル

定員

40 名

※評価医養成のための摂食嚥下研修会と合同開催

プログラム

研修コード **A13-4**

開催日時 令和6年11月26日(火) ①19:00～19:30 ②19:30～20:30

申込期間 令和6年9月9日(月)～11月12日(火)

①事例検討会

東京女子医科大学八千代医療センター 耳鼻咽喉科 准教授 **三枝英人**

近年、精神神経科病棟の開放による患者の在宅療養化、ストレス社会における精神神経科患者の増加が懸念される中、嚥下障害と向精神薬との関係を考慮する機会も増えると思われます。代表例を提示して解説します。

②事例検討会

ごはんがたべたい歯科クリニック 院長 **齋藤貴之**

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 医歯学専攻老化制御学講座
摂食嚥下リハビリテーション学分野 講師 **山口浩平**

本事例検討会で医科歯科連携や病院から退院して在宅への移行した実際の事例について、また大学でのICT（Information and Communication Technology）の取り組みやミールラウンドICT、その他の先進的な取り組みについてのご紹介します。



第1回



第2回



第3回

障害者歯科 個別研修会【基礎コース】

対象 歯科医師・歯科衛生士

定員 各回とも歯科医師、歯科衛生士 各10名、計20名

目的 障害者歯科医療の理解と共に、かかりつけ歯科医の支援・医療連携の推進

内容

- ・障害者歯科の基礎を学ぶコース（総論、疾患特性、機能療法、その他）
- ・年3回実施（各回同一内容）

第1回

研修コード **B1-1**

開催日時 〔講義〕令和6年4月4日・11日

〔見学〕令和6年4月18日または4月25日

申込期間 令和6年3月1日（金）～3月28日（木）

第2回

研修コード **B1-2**

開催日時 〔講義〕令和6年9月5日・12日

〔見学〕令和6年9月19日または9月26日

申込期間 令和6年7月22日（月）～8月29日（木）

第3回

研修コード **B1-3**

開催日時 〔講義〕令和6年12月5日・12日

〔見学〕令和6年12月19日または令和7年1月9日

申込期間 令和6年10月7日（月）～11月28日（木）

※開催日はすべて木曜日。各回とも講義2日、見学半日（午前または午後）の日程です。
第3日は診療衣をご持参ください。

障害者歯科個別研修会時間割【基礎コース】

日程	第1回	第2回	第3回	時 間	テ ー マ
第1日	4/4 (木)	9/5 (木)	12/5 (木)	10:00～10:20	オリエンテーション 研修の目的と目標
				10:20～11:00	障害者歯科総論
					①障害とは
				11:00～12:00	②障害者歯科の基本理念と実際
					障害者歯科の基礎と実際－疾患特性－
					①知的能力障害
					②ダウン症候群
					③自閉スペクトラム症
第2日	4/11 (木)	9/12 (木)	12/12 (木)	10:00～10:30	機能療法（摂食嚥下）
				10:30～11:00	機能療法（言語聴覚）
				11:00～12:00	障害者歯科における歯科衛生士の役割
				13:00～13:50	障害者歯科の基礎と実際－行動調整法－
					①行動調整法の理論と実際
				13:50～14:30	②薬物の使用による行動調整法
					（笑気吸入鎮静法、静脈内鎮静法、全身麻酔法）
				14:30～15:00	障害者歯科における看護師の役割
				15:00～16:00	障害者歯科の基礎と実際－全身管理－
					①リスク評価とその対応
第3日	4/18 (木) 4/25 (木)	9/19 (木) 9/26 (木)	12/19 (木) 1/9 (木)	16:00～16:40	②救急時の対応
				16:40～16:50	アドバンスコースの資料配付・ご案内
					登録医制度のご案内（医療連携室）
				9:00～12:00	臨床見学（午前の部）
				13:00～16:00	臨床見学（午後の部）

※第3日の見学は、いずれかの日にちの午前か午後を選択。（第1日にご希望をお伺いします。）



第1回



第2回



第3回

障害者歯科

個別研修会【アドバンスコース】

- 対象** 歯科医師・歯科衛生士
臨床経験3年以上で障害者歯科個別研修会【基礎コース】修了者
- 定員** 各回とも歯科医師、歯科衛生士 各3名、計6名
- 目的** 障害者歯科医療の理解と共に、かかりつけ歯科医の支援・医療連携の推進
- 内容** ・臨床実習を中心としたコース
(診療の実際について講義、相互実習、臨床実習)
・年3回実施（各回同一内容）

第1回

研修コード B2-1

- 開催日時** 〔講義実習〕令和6年6月6日・13日
〔臨床実習〕令和6年6月20日・27日・7月4日・11日
- 申込期間** 令和6年4月1日(月)～5月23日(木)

第2回

研修コード B2-2

- 開催日時** 〔講義実習〕令和6年10月10日・17日
〔臨床実習〕令和6年10月24日・31日・11月7日・14日
- 申込期間** 令和6年8月13日(火)～9月27日(金)

第3回

研修コード B2-3

- 開催日時** 〔講義実習〕令和7年1月23日・30日
〔臨床実習〕令和7年2月6日・13日・20日・27日
- 申込期間** 令和6年12月23日(月)～令和7年1月10日(金)

※開催日はすべて木曜日。各回とも講義2日、臨床実習4日の日程です。

障害者歯科個別研修会時間割【アドバンスコース】

日程	第1回	第2回	第3回	時 間	講 義 内 容
第1日	6/6 (木)	10/10 (木)	1/23 (木)	8:45 ~ 8:55	開講式
				9:00 ~ 9:15	オリエンテーション
				9:15~10:30	障害者歯科における診療の実際 ①初診編：情報収集（医療面接、行動観察）口腔内診査まで
				10:30~11:45	②トレーニング編：診療方針の決め方、簡単な処置まで
				13:00~14:00	予防の重要性
				14:00~15:00	定期管理の重要性、定期健診のすすめ方
				15:00~16:00	センターにおける医療安全対策、院内感染予防対策
第2日	6/13 (木)	10/17 (木)	1/30 (木)	9:00~12:00	相互実習（Dr、DH 合同） ①4handed dentistry (診療補助、開口誘導、器具・器械の取扱いを含む) ②ラバーダム防湿法 ③患者誘導実習 ④体動コントロール法実習
				13:00~14:30	⑤モニタリング実習 ⑥救急蘇生法実習
				14:30~15:30	医療連携のすすめ方
				15:30~16:00	ミーティング（各班） 臨床実習の準備、用紙の説明等
				9:00~12:00	臨床実習
				13:00~16:00	臨床実習
				16:00~16:30	ミーティング
第3日	6/20 (木)	10/24 (木)	2/6 (木)	9:00~12:00	臨床実習
第4日	6/27 (木)	10/31 (木)	2/13 (木)	13:00~16:00	臨床実習
第5日	7/4 (木)	11/7 (木)	2/20 (木)	16:00~16:30	ミーティング
第6日	7/11 (木)	11/14 (木)	2/27 (木)	9:00~12:00	臨床実習
				13:00~14:00	臨床実習
				14:00~15:00	資料整理
				15:00~16:30	報告会 終了後：協力医制度のご案内（医療連携室）
				16:30~17:00	修了式

障害者歯科

研修コード B3

個別研修会【フォローアップコース】

対象

歯科医師・歯科衛生士
障害者歯科個別研修会【アドバンスコース】修了者

内容

- ・当センターに来院される患者さんにご協力いただき、口腔内診査、トレーニング、歯科治療、定期健診、歯科診療補助、歯科予防処置などを経験できます。
- ・研修者のニーズに合わせ、インストラクターがサポートします。
- ・全身麻酔法や静脈内鎮静法の見学も可能です。
- ・フォローアップコースの登録期間は1年(年度末3月31日まで)更新制です。
- ・登録期間中は何回でも受講可能です。

開催日時

- ・日程は自由。希望日の1ヵ月前までにお申し込みください。
- ・時間は午前(9:00～12:00)、午後(13:00～16:00)の半日単位です。

申込方法

- ・随時受け付けております。
 - ・電話によるお申し込み
 - ▶ 電話(平日9時～17時)にてお申し込みください。
- 03-3235-1441

短期個別研修会

(巡回歯科診療における臨床見学・臨床実習)

対象

派遣施設近隣の医療機関に従事している臨床経験3年以上の歯科医師・歯科衛生士

対象

各施設とも歯科医師、歯科衛生士各1名

内容

巡回歯科診療を行っている車内での歯科診療の見学および実習を通して、障害のある方たちへの対応方法を学びます。

開催日時

巡回歯科診療派遣日

※研修者の希望日を考慮の上決定します。

※派遣施設により日時が異なります。まずはお問い合わせください。

申込方法

随時受け付けております。

電話(平日9時～17時)にてお申し込みください。

03-3235-1441

会場

派遣施設先巡回歯科診療車内もしくは派遣施設内

年間8施設程度

派遣地域：八王子市、日野市、国立市、武蔵村山市、稲城市

地域派遣研修



対象

東京都内にある下記の施設と対象者

- (1) 特別支援学校および支援学級等の教職員、保護者等
- (2) 障害者（児）福祉施設、高齢者福祉施設等の利用者、職員、介助者等

内容

障害のある方々の口腔保健の理解を深めるため、当センター歯科医師・歯科衛生士が無料で派遣または Web 研修を行います。

開催日時

- ・日程は自由。月曜日～金曜日の9:00～16:45。
- ・講義時間60～90分（質疑応答含む）。



申込方法

- ・随時受け付けております。
- ・ホームページから専用申込みフォームにてお申し込みください。

注意事項

- ・人数はおおむね10名以上でお申し込みください。
- ・受講後はアンケートにご協力をお願いします。



派遣型

テーマ1

研修コード

C1

おいしく楽しく安全に ～障害のある子どもの食べる機能を育てる～

小児の摂食嚥下機能は運動機能や認知機能などの全身の発達に伴い獲得していきます。本研修では、摂食嚥下に必要な口腔の基礎知識、正常な摂食嚥下機能獲得の過程について解説します。また、発達障害児に対する摂食嚥下機能障害の原因や症状、指導方法について学びます。



テーマ2

研修コード C2

おいしく楽しく安全に ～要介護高齢者の食事介助～

要介護高齢者の食事面において、在宅では家族、入所施設では施設職員から「うまく食べられない」という訴えがあります。本研修では、摂食嚥下のメカニズムと高齢者の摂食嚥下機能障害について学びます。また、具体的な食事介助方法についても学びます。



Web 研修
(Live)

テーマ3

研修コード C3

障害のある方の歯と口の健康を守ろう! ～歯科医師から学ぶ口腔の基礎知識～

障害のある方の口腔健康管理は大切です。本研修では、口腔の基礎知識、むし歯や歯周病の原因について解説して、口腔の健康を維持するための定期健診の重要性について学びます。また、当センターにおける診療システム、対応方法、歯科治療の実際についても説明します。



Web 研修
(Live)

テーマ4

研修コード C4

障害のある方の歯と口の健康を守ろう! ～介助者による口腔のケア～

障害のある方への口腔ケアは「歯磨きを嫌がり磨かせない」「口を開けてくれない」など、多くの問題を抱え、難しいのが現状です。本研修では、障害のある方の歯と口の健康管理の重要性や介助者による口腔のケアの方法、歯磨き拒否への対応について具体的に学びます。【実習は応相談】



テーマ5

研修コード C5

障害のある方の歯と口の健康を守ろう! ～歯磨きの発達を促す支援方法～

歯と口の健康管理はセルフケアが基本です。障害のある方のセルフケア能力を最大限に発揮するためには、必要な時期に周囲による適切な関わりが重要となります。「歯磨きの練習方法を知りたい」「自分で磨く習慣をつけたい」という声にお応えし、歯磨きの発達を促す支援方法を介助者の方にお伝えします。

【障害児・者にかかわる職種対象。利用者対象の講義・実習は応相談】

研修生推薦書

〔推薦者〕 所 属 名 称★

所属長職・氏名★

印

(担当者職・氏名★:

TEL

)

下記のとおり、研修生を推薦します。

研修名★	令和 年度 第 回	研修会			
研修日★	年 月 日 () ※1日につき1枚ご使用ください。				
所 属★	氏 名★	職 種★	判 定	備 考	

*太枠線内は記入しないこと

実施結果通知書

〔推薦者〕 所 属 名 称★

所属長職・氏名★

殿

年 月 日

心身セ発第

号

東京都立心身障害者口腔保健センター所長

1 推薦手続き等

- (1) 所属長の推薦する職員を研修生とし、改めて研修生の決定通知は行いません。
- (2) 研修終了後、実施結果通知書にて研修結果を報告します。
- (3) 個別研修会の推薦書につきましては、研修担当事務までご連絡ください。(TEL: 03-3235-1141)

2 記入上の注意

- (1) 推薦書の「判定」欄には記入しないでください。
- (2) ★印の箇所は全て記入してください。
- (3) 所属名称、所属長名は「推薦書」および「結果通知書」の両方に記入してください。(★印の箇所)
- (4) 推薦書は1日単位でご記入ください。
(3日間の研修→3枚)

